

(発行) 聖愛こども園  
園長 黒田 恭介

6月主題 「あれっなんだ」(0、1、2才児)

「みつける」(3、4、5才児)

6月主題聖句 「見よ、それは極めて良かった」 創世記1章31節

先月は芋苗植えをしたり、園の向かいの「せいあいふぁーむ」で夏野菜植えをしたり、また、ウナギの稚魚放流など、命を育くむことを思わせるような活動がいくつかあって、5月らしい園生活を送ることができたなあとうれしい思いがいたします。芋苗植えをさせていただいた「由布一空会」、ウナギの稚魚放流をさせていただいた「大分川漁協みなもと支部」の皆様には感謝いたします。芋苗植えをされていて思ったのですが、子どもたちは芋苗植えだけをしているのではなく、そばを歩いている虫や立っている木々にも興味をひかれていました。個人差はあるかもしれませんが、人の心の中には本能的に生きている物に心をひかれる思いがあるのだと思います。それは、この世界をいろんな命で満たしてくださっている神様が、命を愛する存在として、わたしたち人間を創造してくださったからなのでしょう。

そこで世界の創造についてのお話ですが、神様はこの世界を、まったくの無と混沌の中から創造されました。1日目に光ができて、2日目に大空と海ができて、3日目に陸地と草木ができて、4日目に太陽と月ができて、5日目に海の生き物と空の生き物ができて、6日目に陸地の動物ができました。最後に、神様は人間を造られました。つまり、人間が造られたとき、世界はすでにほんとうに豊かなところとなっていたのです。神様が人間を愛しておられたので、人間が造られたときに何不自由ないようにしてくださっていたのです。神様は、土をこねて人間を造られました。したがって、人間はほかの動物に比べても、とても貧弱な存在です。でも神様は、人間の心に、ご自分の優しい心を与えてくださいました。そのようなわけで、人間は、神様の愛を知り、そばにいる人と痛みや喜びを分かち合うことのできる存在となったのです。そして、神様は創造されたすべてのものをご覧になって、「見よ、それは極めて良かった」と言われました。それが、6月の主題聖句です。

天地創造の物語には、現代の科学的知識にそぐわないところが、いくつか見つかるかも知れません。でも、聖書がわたしたちに伝えようとしているのは科学的知識ではなく、神様がどれほど人間にとって大切なものであるか、そのことをわたしたちは知る必要があります。少なくとも、いろんな虫や葉っぱや花に興味をもって子どものときには、その大切さがわかっていたのではないのでしょうか。これからいよいよ、自然の美しさが際立ってくる季節ですので、子どもたちが自然の不思議に驚き、そのすばらしさの一つでも多く見つけることができるような園生活にしていきたいと思ひます。

## 行事予定

- 6月 3日(月) 英会話(すずらん組)
- 6月 4日(火) 保育参観(ひまわり組・ゆり組)
- 6月 5日(水) 保育参観(たんばぼ組・すみれ組)
- 6月 6日(木) 保育参観(ちゅうりっぷ組・すずらん組)
- 6月 7日(金) 合同礼拝
- 6月 9日(日) 花の日・こどもの日礼拝
- 6月10日(月) 体操教室
- 6月12日(水) 花の日訪問(白心荘)
- 6月13日(木) 花の日訪問(岩男病院・消防署)
- 6月17日(月) 英会話(ゆり組・すずらん組)
- 6月19日(水) 保護者会役員会(19時から)
- 6月20日(木) 誕生会
- 6月21日(金) 避難訓練
- 6月25日(火) プール開き
- ◎ 7月 1日(月) 体操教室
- ◎ 7月 2日(火) 合同礼拝
- ◎ 7月 5日(金) すずらん組お泊り保育(～6日(土))
- ◎ 7月 8日(月) 英会話(すずらん組)
- ◎ 7月 9日(火) 避難訓練(起震車体験)
- ◎ 7月22日(月) 英会話(ゆり組・すずらん組)
- ◎ 7月25日(木) 誕生会



## お知らせ

- ☆ 新入園児(6月)のお友だちを紹介します。仲良くしてあげてください。  
たんばぼ組 : 小田 朔斗 (おだ さくと)さん
- ☆ 5月21日にゆり組・すずらん組のお友だちで芋苗植えに行ってまいりました。毎年畑を使わせていただいております「由布一空会」の皆様には心から感謝いたします。
- ☆ 給食費・保育料の口座振替をご希望の方は事務室まで気軽にお声かけください。
- ☆ 本園には、保育コーディネーターとして大分県より認定された池田和枝保育教諭、日野ますみ保育教諭・今給黎香保育教諭が勤務しております。保育コーディネーターとは「特別な配慮が必要な児童や家庭に応じた専門的な支援を行うとともに、関係機関と連携・協働して、適切な時期に適切な支援につなげることができる専門的保育者」(大分県HPより)です。子育てのお悩み事があれば、お独りで悩んだり抱えたりすることなく、ぜひ保育コーディネーターにご相談ください。
- ☆ 【花の日・こどもの日】について・・・1856年にアメリカのマサチューセッツ州のレオナルド牧師が、6月に子どものための集会を開いたのが発祥とされています。1866年には、6月第2日曜日を「こどもの日」として記念することをメソジスト教会が正式に決定しました。信徒たちが各家庭から持ち寄った花を教会に飾り、礼拝後、それらを子供たちに持たせて病院などを慰問する習慣が定着しました。
- ☆ 【父の日】について・・・1909年、ワシントン州スポケーンに住むソノラ・スマート・ドッドさんが、自分を男神手ひとつで育ててくれた父親に感謝したいと考えて地元の教会に働きかけた結果、翌年6月に初めて「父の日」を祝う式典が開催されました。以来、6月第3日曜日を父の日とするようになりました。
- ☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子どもたちの礼拝を行っています。静かな朝、神さまの愛と祝福を受けるひと時を過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田牧師までご連絡下さい。